

法政大学多摩キャンパス

地域交流DAYS

11/2 Sat. - 11/3 Sun. [11/2 : 11:00~16:30]
[11/3 : 13:30~16:30]

法政大学多摩地域交流センター (HUCC) 開設記念

法政大学多摩キャンパスでは、2013年4月、地域と大学の交流・連携を深め、強めるために、「多摩地域交流センター」を開設しました。このたび、2日間にわたり、その開設記念行事を開催します。2日目の企画は、今年第29回をむかえる「法政大学多摩シンポジウム」です。紅葉が色づき始める美しい法政大学多摩キャンパスに足をお運びいただき、盛りだくさんのプログラムに、どうぞご参加ください。

【 後 援 】 町田市、八王子市、相模原市、八王子市教育委員会、相模原市教育委員会、町田商工会議所、八王子商工会議所、相模原商工会議所、城山商工会、津久井商工会、藤野商工会、相模湖商工会、一般社団法人町田市観光コンベンション協会、公益社団法人八王子観光協会、相模原市観光協会、株式会社町田新産業創造センター、株式会社さがみはら産業創造センター、一般社団法人首都圏産業活性化協会、NPO法人産学連携学会、公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩、公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム、大学コンソーシアム八王子

PROGRAM

11/2
Day 1

地域交流オープニング企画

第一部

JAXA (宇宙航空研究開発機構) の地域向けセミナー

第二部

シンポジウム「地域と大学で拓く『3.11』後の社会」

ゼミ・サークル等によるポスター発表、地域・学生によるダンスパフォーマンス等

11/3
Day 2

第29回多摩シンポジウム「自由なる民の言の葉」

第一部

「言葉の海を渡って」三浦しんトークショー

第二部

シンポジウム「地域と文化と大学と」

* 地域交流DAYSの期間中、地域情報や学内のサークル・ゼミ活動などのパネル展示を実施します。

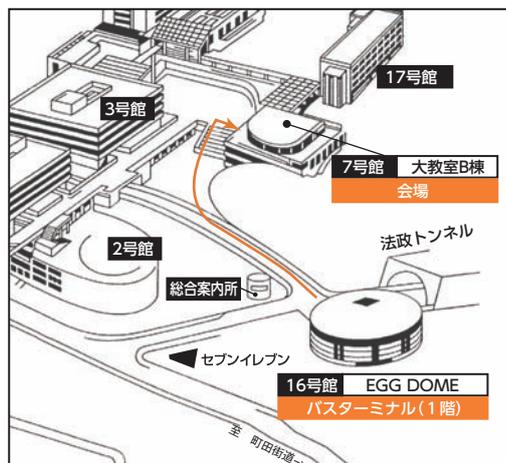


HUCC

地域交流DAYS

ABOUT, ACCESS

- 日時 2013年11月2(土),11月3(日)
- 会場 法政大学多摩キャンパス 7号館大教室B棟301教室
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
- お問合せ 法政大学多摩地域交流センター TEL/042-783-3014
- アクセス 【京王線】 新宿駅から特急・準特急で約45分「めじろ台駅」下車、バスで約15分
【JR中央線】 新宿駅から快速で約54分(特別快速で約40分)「西八王子駅」下車、バスで約25分
【JR横浜線】 新横浜駅から約40分「相原駅」下車、バスで約15分
- ※バスはいずれも終点「法政大学」下車
※十分な駐車場等ご用意できませんので、公共機関でお越し下さい



PROGRAM

Day 1 11.2 Sat. 地域交流オープニング企画

11:00-12:15

JAXA(宇宙航空研究開発機構)の地域向けセミナー ー「はやぶさ」のその先 「はやぶさ2」そして有人宇宙探査ー

JAXA 月・惑星探査プログラムグループ 丸岡 新吾 氏

小惑星探査機「はやぶさ」は2010年に地球に帰還し、世界で初めて小惑星のかげらを持ち帰ることに成功しました。今、その後継機「はやぶさ2」による、より高度な探査の計画が進められています。では、「はやぶさ2」の後はどんな未来が広がっているのでしょうか。将来の有人火星探査に向けた、国際的な検討活動が始まっています。

12:20-13:20

- 学生ゼミ、サークル等による活動紹介ポスター発表
- 学生・地域団体によるダンスパフォーマンスなど
Pua Lilia(ハワイアンフラ)、太極拳、麦屋節(富山県の郷土芸能)
ストリートダンス(学生チャンピオン)など

13:30-14:00

オープニングセレモニー

挨拶 法政大学総長 増田壽男 / ご祝辞 町田市市長・八王子市長・相模原市長
多摩地域交流センターご紹介

14:00-16:30

シンポジウム「地域と大学で拓く『3.11』後の社会」

「3.11」の経験は、我々日本社会に、あるいは世界全体に、これまでの社会や生活、文明のあり方を根本から問い直すものとなりました。私たちの足もとの首都圏においても、再び来るかもしれない大災害を身近な不安に感じつつ、だからこそ3.11の経験から真剣に学び、地域社会のあり方を再考しようとする人々が、少しずつ動き始めています。

大学近隣地域で暮らし働く方々と私たち大学が、「3.11」後の社会を、ともに切り拓いていくためのささやかな一歩を築きたいと、本シンポジウムを開催します。

- 学外パネリスト 志村容一(株鈴木瓦店 代表取締役) 船木翔平(株FIO代表取締役)
小田嶋電哲(藤野電力エネルギー戦略企画部長)
- 学内パネリスト 西澤栄一郎(経済学部教授) 仁平典宏(社会学部准教授)
宮城孝(現代福祉学部教授)
- シンポジウム司会 山本浩(スポーツ健康学部長・教授) 大山博(現代福祉学部教授)
- 総合司会 品田亮太(社会学部4年)

Day 2 11.3 Sun. 第29回多摩シンポジウム 「自由なる民の言の葉」

13:30-14:30

「言葉の海を渡って」三浦しをんトークショー

聞き手: 藤沢周(法政大学経済学部教授・芥川賞作家)

『まほろ駅前多田便利軒』『舟を編む』などの多くのベストセラー小説やエッセイで知られる直木賞作家・三浦しをんさんが、映画化でも話題の本屋大賞受賞作『舟を編む』を軸に、言葉と小説、文化について縦横に語る。また、町田育ちの「多摩っ子」魂は、この土地の尽きせぬ魅力をいかに語るか。

14:45-16:30

シンポジウム「地域と文化と大学と」

町田、八王子、相模原の三市の協力と連携によって、法政大学多摩キャンパスは「開かれた法政21」の可能性を象徴する地となっている。その歴史・風土・文化に守られながら、地域の方々、学生達がさらに交流を深め、法政大学のみならず、自由な地と文化の府としての多摩を考える。パネリストの方々に、大学、出版、文学館、地域ネットワーク、地域文化などの観点から、自由に語り合っていただき、会場の方々とも楽しく意見交換したい。

司会・進行 保井美樹(現代福祉学部教授・都市政策・地域自治)

- パネリスト 石原正康
(幻冬舎取締役兼専務執行委員、編集・出版本部長・経済学部卒業)
- 田中優子(社会学部教授・近世文化・比較文化)
- 山端穂(町田市民文学館学芸員)
- 鈴木智之(社会学部教授・文化社会学・社会学理論)

同時開催

「地域交流DAYS」の期間中、法大生のゼミやサークル活動、地域情報によるパネル展示を実施しています。

HUCCの最新情報はこちらから!!

<http://hucc.hosei.ac.jp>